



2020年10月30日

沖縄電力株式会社

2020年度 第2四半期決算について

1. 販売の状況

当第2四半期の販売電力量は、電灯については、気温が前年に比べ高めに推移したことなどによる需要増により、前年同期を上回りました。電力については、新型コロナウイルス感染拡大の影響や他事業者への契約切り替えによる需要減により、前年同期を下回りました。

この結果、電灯と電力の販売電力量合計は、前年同期に比べ1.7%減の38億99百万kWhとなりました。

2. 収支の状況

当第2四半期の収支の状況について、収入面では、電気事業において、燃料費調整制度の影響や販売電力量の減少により、売上高（営業収益）は前年同期に比べ65億35百万円減（5.9%減）の1,044億96百万円となりました。

一方、支出面では、電気事業において、燃料費や他社購入電力料が減少したことから、営業費用は前年同期に比べ86億97百万円減（8.5%減）の935億72百万円となりました。

この結果、営業利益は前年同期に比べ21億62百万円増（24.7%増）の109億24百万円となりました。

また、営業外損益を含めた経常利益は23億26百万円増（27.7%増）の107億24百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は17億98百万円増（27.9%増）の82億51百万円となりました。

なお、当年度の中間配当金については、1株につき30円といたします。

3. 連結業績予想

2020年度通期の連結業績予想については、電気事業において、販売電力量の増加による電灯電力料の増加が見込まれることから、売上高は前回発表（2020年7月31日）より16億円増（0.8%増）の1,903億円を見込んでおります。

営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益については、電気事業において、燃料費や他社購入電力料などの増加が見込まれることから、前回発表の通り、それぞれ100億円、93億円、70億円を見込んでおります。

別紙：決算の概要

以上

【決算の概要】

■販売電力量

(単位：百万 kWh)

	2019年度 第2四半期累計 (実績)	2020年度 第2四半期累計 (実績)	増減	増減率
電 灯	1,610	1,656	+46	+2.9%
電 力	2,356	2,243	△113	△4.8%
合 計	3,966	3,899	△67	△1.7%

■連結経営成績（4年ぶりの減収増益）

(単位：百万円)

	2019年度 第2四半期累計 (実績)	2020年度 第2四半期累計 (実績)	増減	増減率
売 上 高	111,032	104,496	△6,535	△5.9%
営 業 利 益	8,762	10,924	+2,162	+24.7%
経 常 利 益	8,398	10,724	+2,326	+27.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	6,453	8,251	+1,798	+27.9%

○連結業績予想（2020年度通期）

連結業績予想については、2020年7月31日に公表した予想数値から修正しております。

■連結業績予想（対7月公表値）

（売上高は2年連続の減収、経常利益は前年度並み）

(単位：百万円)

	2020年度通期 前回発表予想数値 (7月公表)	2020年度通期 今回発表予想数値	増減 (対7月公表)	2019年度 実績
売 上 高	188,700	190,300	+1,600	204,296
営 業 利 益	10,000	10,000	—	10,326
経 常 利 益	9,300	9,300	—	9,311
親会社株主に帰属する 当期純利益	7,000	7,000	—	6,705

新型コロナウイルスの感染拡大による第3四半期以降への影響については、算定が極めて困難なことから、上記業績予想には織り込んでおりません。

今後、状況の変化や事業の進捗を踏まえ、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。